

## 6/18 2年ぶりに植樹祭が開催されました！



この度、蒲野沢共有林において植樹祭が開催されました。新型コロナウイルス感染拡大の影響で2年ぶりの開催となる植樹祭は、6月にもかかわらず雲一つない晴天。総勢約80名の方が、汗を流しながらサクラやヤマモミジ、ブナ、ミズナラなど約450本の苗の植え付けを行いました。

令和4年の国土緑化運動の特選に選ばれた標語は「植えようみどり めざせカーボンニュートラル」。

今回植えられた苗が無事大きく育つのを願いながら、脱炭素社会についても考えの枝葉を広げていきたいと思えます。

## 6/24 東通村役場職員で初の防災士誕生！



この度、村防災安全課所属の井戸向良策総括主査（消防派遣職員）が、日本防災士機構から認証を受け、役場職員初の防災士が誕生しました。防災士とは、社会の様々な場で防災力を高める活動が期待され、そのための十分な意識と一定の知識・技能を修得したことを日本防災士機構が認証した人です。

村内の災害対策、防災訓練、防災力向上のため、存分に活用してもらいたと思います。

村では、7月上旬より津波災害警戒区域を重点に、岩屋地区からスタートした東通村防災ハザードマップ住民説明会は、その他の地域でも開催予定ですので、どうぞご参加ください。

また、各世帯に配布されているハザードマップをみて、災害発生時の避難経路や避難場所を事前に把握しておくことが、非常に重要ですので、一度目を通していただきたいと思います。